

吹田支援校長室だより

教職員の皆様へ

令和2年5月14日
第1号
校長

保護者向け校長室だよりに書きましたが、11日から太陽の塔がライトアップされています。黄色のライトアップからいよいよ緑色に変わるかなと期待しています。

先生方は、来週から児童生徒に会うことができるので、少しはモチベーションがアップするのではないのでしょうか。先日お伝えしたように、「マスクの着用」が重要なポイントです。教職員は名札着用と同様に職務上必要なことなので、マスクの着用をお願いします。教育庁からも教職員のサービスの項で、手洗い、マスク着用、自己の健康管理や感染症対策を徹底するようにと示されています。もし、本校でクラスターが発生した時にマスクを着用していない教職員がいたら、感染防止に努めていなかったことになり、大きく信頼を失うことにつながります。せっかく学校再開が近づいてきているので、みんなで感染防止に努めましょう。



うれしい取り組み

首席と学部主事を中心に、学部で連携しながら滞りなく業務を遂行しているので安心してしています。先日の職員集会で、児童生徒のマスク着用が難しい場合にどうしたらよいかみんなで考えてほしいと伝えました。早速翌日に支援研究部からアイデアが出てきて、他の人も出してくれたので、玄関と職員トイレ前にコーナーができました。グッズを購入してきたり、試作品を作成したりと積極的に考えていただきうれしいです。ホームページで紹介しようと思っています。また、動画配信の取り組みも始まっています。私たちは慣れていない取り組みなので、試行錯誤しながらですが、児童生徒が少しでも楽しめるようにやってみましょう。この件に関して、情報活用部には、セキュリティーの設定など新しいことに苦勞していただいています。



他、保健室や環境保健部は、健康・安全管理の最前線の部署として、想定できることの対応を検討しています。栄養士は、今年のテーマは「みんなの給食」でお願いしていますので、新メニューの開発をしています。技師さんは、壁塗り、遊具の修理、児童の下足箱制作に着手しています。下足箱を購入せず他にお金を回すことができます。事務室は、厨房に待望のエアコンの予算が付いたので、この間に工事ができるように急遽業者選定をしています。正門の受付さんは、個別面談で保護者が車で来校されることを伝えたら、気が付いたらバスの門の開閉をしますよと教えてくださいました。（本来業務でないし、距離があるので何度も往復していただくのは気が引けます）高等部職業科は、教職員の靴箱の掃除用に掃除機を玄関に置いてくれています。この機会に人には見えないところですが掃除しましょう。教職員の主体的な取り組みをうれしく思っています。